

【点検表の記入の仕方】

別記様式1

既存ブロック塀等安全点検表

太枠部を記入してください。

点検者

注意) 点検を行った建築主又は設計者の氏名を記入してください。(設計者の場合は事務所名も記入してください。)
お願い) 設計者が点検を行った場合は、建築主に点検結果を説明してください。

塀の所在地

注意) 塀がある敷地の住所(地名地番)を記入してください。

【点検結果】
該当する【塀の種類】(※1)及び【塀の位置】(※2)の点検結果表の欄に点検結果を記入してください。
※1 補強(鉄筋が入っている)コンクリートブロック造の塀又は組積造(れんが造、石(大谷石)造、鉄筋が入っているコンクリートブロック造)の塀
※2 道路面又は他の面

【補強コンクリートブロック造の塀(の部分)】の点検結果表

点検項目	点検内容	点検実施日 年 月 日					
		点検結果 (該当するものを○で囲んでください。)					
		【道路面】			【他の面】		
① 高さ	塀の高さが地面から2.2m以下である。	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明
② 壁の厚さ	塀の厚さは10cm以上である。(塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明
③ 控え壁(※3)	塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁がある。	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明
④ 基礎	コンクリートの基礎がある。	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明
⑤ ひび割れ破損	塀にひび割れや破損がない。	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明
⑥ 傾きぐらつき	塀に傾きやぐらつきがない。	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明

※3 塀の高さが1.2m超の場合に該当

【組積造の塀(の部分)】の点検結果表

点検項目	点検内容	点検実施日 年 月 日					
		点検結果 (該当するものを○で囲んでください。)					
		【道路面】			【他の面】		
① 高さ	塀の高さが地盤面から1.2m以下である。	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明
② 壁の厚さ	塀の厚さは塀の高さの1/10以上である。	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明
③ 控え壁	塀の長さ4m以下ごとに塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁がある。又は塀の厚さが塀の高さの1.5/10以上である。	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明
④ 基礎	コンクリートの基礎がある。	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明
⑤ ひび割れ破損	塀にひび割れや破損がない。	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明
⑥ 傾きぐらつき	塀に傾きやぐらつきがない。	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明

塀の安全性の確保は、所有者の責任です。地震はいつ起こるか分かりません。地震時の事故等を未然に防止するため、塀を自己点検し、適切な維持保全に努めましょう。

【提出日】
点検表を提出した日付を記入

※ **【確認済証番号】**
点検表の受理後に審査機関側が記入

【点検者】
点検を行った者の氏名を記入(設計者の場合は、氏名の前に事務所名を記入)

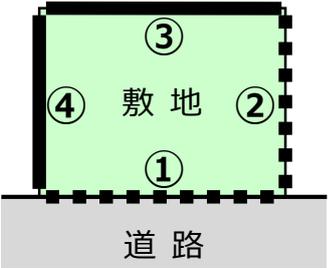
【塀の所在地】
塀の所在地を記入(建築確認申請の地名地番を記入)

【点検実施日】
点検を行った日付を記入

【点検結果】
点検した結果を記入(点検ができなかった場合や点検結果が分からない場合は、「不明」を○で囲む。)
※記載場所 A、B、C、D については、次ページの具体例参照

【具体例】

【塀の凡例】  : 補強コンクリートブロック造の塀
 : 組積造の塀

具体例	点検結果の記載場所
	<p>① : 記載場所 C</p> <p>② : 記載場所 D</p> <p>③④ : 記載場所 B (結果の悪い面を記載)</p>
	<p>① : 記載場所 C</p> <p>② : 記載場所 A</p> <p>③④⑤ : 記載場所 B (最も結果の悪い面を記載)</p>
	<p>① : 記載場所 A</p> <p>② : 記載場所 C</p> <p>③④ : 記載場所 B (結果の悪い面を記載)</p>
	<p>① : 記載場所 C</p> <p>②③ : 記載場所 A (結果の悪い部分を記載)</p> <p>④⑤ : 記載場所 B (結果の悪い面を記載)</p>